

工数参考見積募集要領

次のとおり工数参考見積を募集します。

令和元年 7 月 3 0 日

独立行政法人水資源機構
千葉用水総合管理所
所 長 宮下 武士

1. 目的

この工数参考見積の募集は、当管理所が予定している業務の積算の参考とするための作業工数を募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (2) 当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、利根川水系及び荒川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

- (1) 参考見積書は、以下に従い提出して下さい。なお、参考見積書の様式は問いません。
- (2) 提出期間 令和元年8月7日(水) から令和元年8月9日(金) まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (3) 提出場所
独立行政法人水資源機構 千葉用水総合管理所 所長 宮下 武士 宛
【担当】 管理課 審査係 松橋
〒276-0028 千葉県八千代市村上3139
TEL 047-483-0722 FAX 047-483-0709
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送又はFAX（社印があること）により提出するものとします。

4. 参考見積内容

- (1) 基本条件
 - ① 本工数参考見積は、電気防食工の施工（更新工事）及び材料について見積もりするものとします。
 - ② 参考見積書の有効期間は令和2年3月31日までとします。
 - ③ 参考見積書の提出年月日を記入するものとします。
 - ④ 見積金額は、消費税及び地方消費税の額を含まない金額としてください。
 - ⑤ 参考見積書に、消費税及び地方消費税が含まれていないことを記載してください。
 - ⑥ 各項目について標準的な施工日数（m/日 等）を記載してください。
 - ⑦ 物価版資料に掲載されている材料は物価版価格としてください。

(2)見積項目は次に示すとおりとします。別添参考図をご参照ください。

電気防食工法

番号	項目	単位	内容	備考
①	既設電気防食撤去工	電極 1 本あたり	既設マグネシウム電極（1本）、SUターミナル（P16型）、ターミナルボックス、幹線及び測定用リード線（CV×14mm ² ）の撤去を行う。	参考図1
②	既設電気防食撤去工	電極 7 本あたり	既設マグネシウム電極（7本）、SUターミナル（P16型）、ターミナルボックス、幹線及び測定用リード線（CV×14mm ² ）の撤去を行う。	参考図2
③	既設電気防食撤去工	電極 1 2 本あたり	既設マグネシウム電極（7本）、SUターミナル（P-2型）、ターミナルボックス、幹線及び測定用リード線（CV×14mm ² ）の撤去を行う。	参考図3
④	電気防食復旧工	電極 1 本あたり	既設マグネシウム電極（1本）、SUターミナル（P16型）、ターミナルボックス、幹線及び測定用リード線（CV×14mm ² ）の設置を行う。	参考図1
⑤	電気防食復旧工	電極 7 本あたり	既設マグネシウム電極（7本）、SUターミナル（P16型）、ターミナルボックス、幹線及び測定用リード線（CV×14mm ² ）の設置を行う。	参考図2
⑥	電気防食復旧工	電極 1 2 本あたり	既設マグネシウム電極（7本）、SUターミナル（P-2型）、ターミナルボックス、幹線及び測定用リード線（CV×14mm ² ）の設置を行う。	参考図3

詳細数量は別添図面を参照するものとする。また、撤去及び復旧のための掘削・埋戻し作業及び撤去電気防食施設の処分費は含まない。復旧に際しケーブル接続完了後は、測定試験を行うものとする。

(3) 工事費の構成と歩掛見積範囲

- ①本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとする。
- ②歩掛参考見積の依頼範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、上記(2)「見積項目」を実施する為に必要な作業員、資機材の員数等を見積もり依頼します。

(4) 作業員の職種と定義

国土交通省が公表している「平成31年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとする。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提

出してください。

- (1) 提出期間：令和元年7月30日（火）から令和元年8月5日（月）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日及び日曜日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (2) 提出場所：3. (3)に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4)に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和元年8月7日（水）から令和元年8月9日（金）まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

以上

(別紙)

見積書作成例

● ①電気防食撤去工（1個所あたり）

(1次単価)

項目	規格	数量	単位	単価	金額	備考
電極撤去	マグネシウム		本			
リード線撤去			m			
ターミナルボックス撤去			個所			

電極撤去（1本あたり）

(2次単価)

項目	規格	数量	単位	単価	金額	備考
電工		0.5	人			
普通作業員		0.3	人			
諸雑費		直接人件費の○%	%	-		

● ④電気防食復旧工（1個所あたり）

(1次単価)

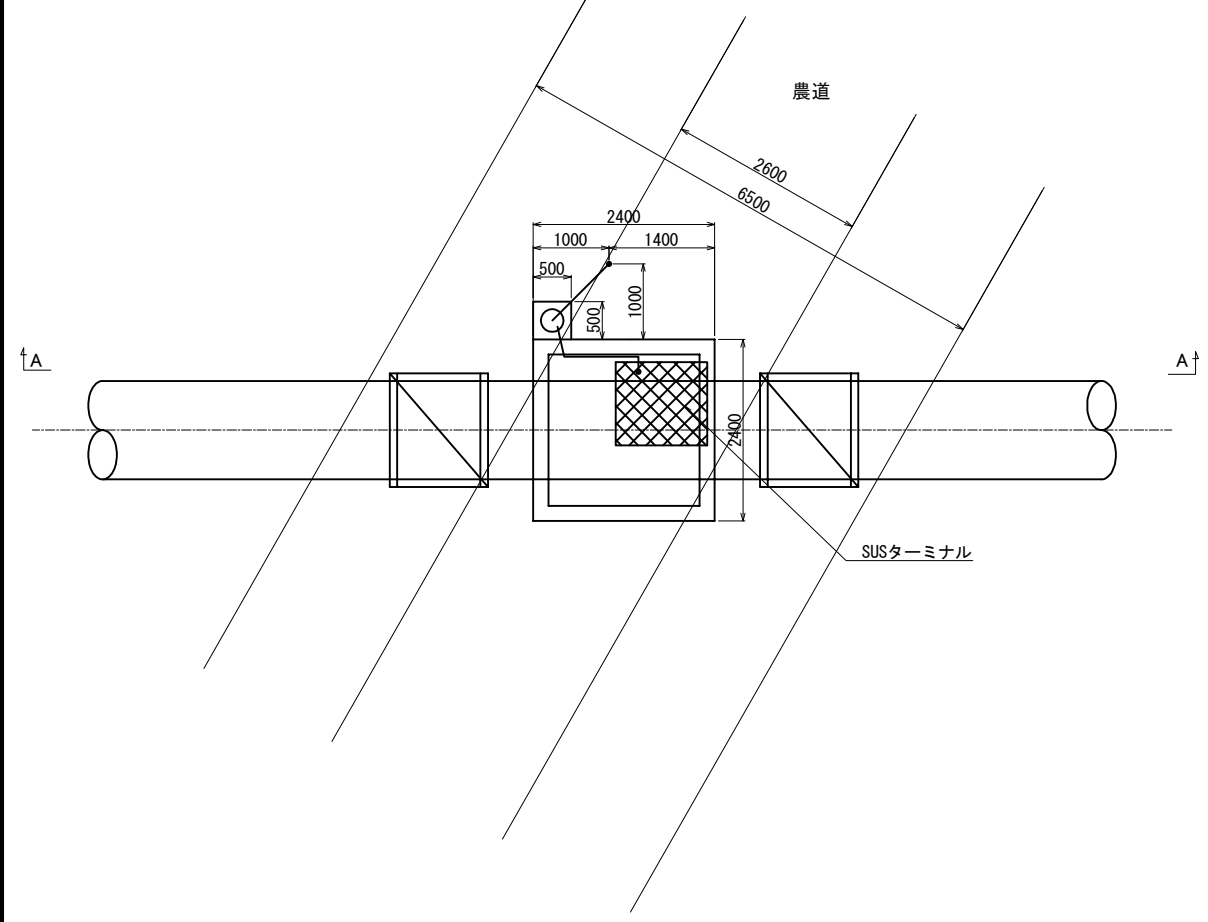
項目	規格	数量	単位	単価	金額	備考
電極復旧			本			
リード線復旧		0.5	m			
ターミナルボックス復旧		0.5	個			

電極復旧（1本あたり）

(2次単価)

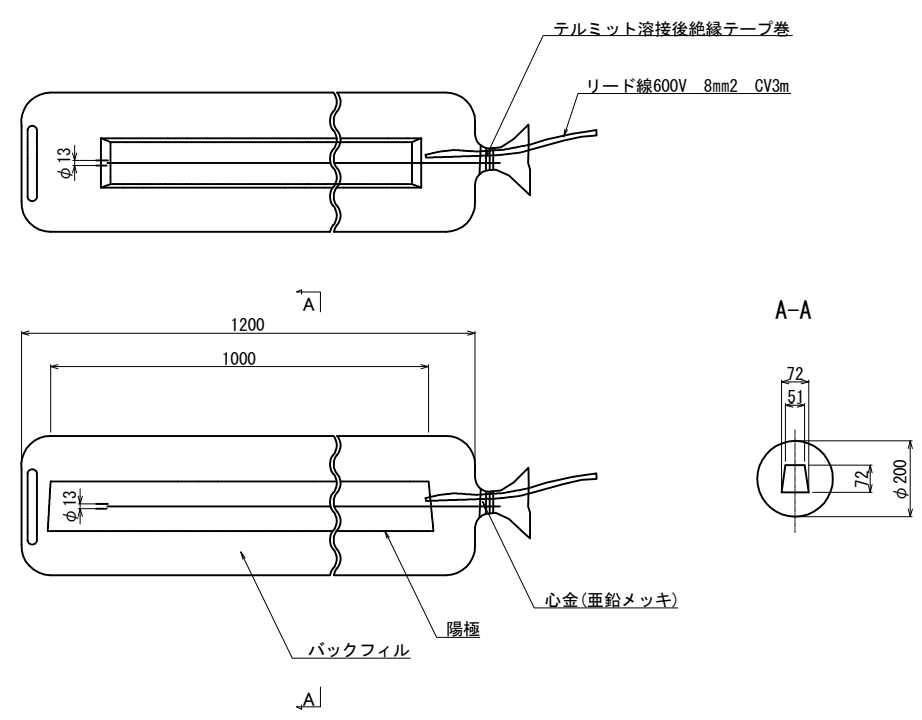
項目	規格	数量	単位	単価	金額	備考
電工		0.5	人			
電極	マグネシウム	1	本			
諸雑費		直接人件費の○%	%	-		

平面図 S=1:50

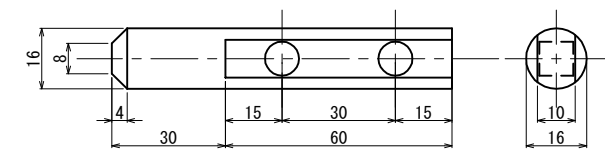


電気防食装置 (AW004)

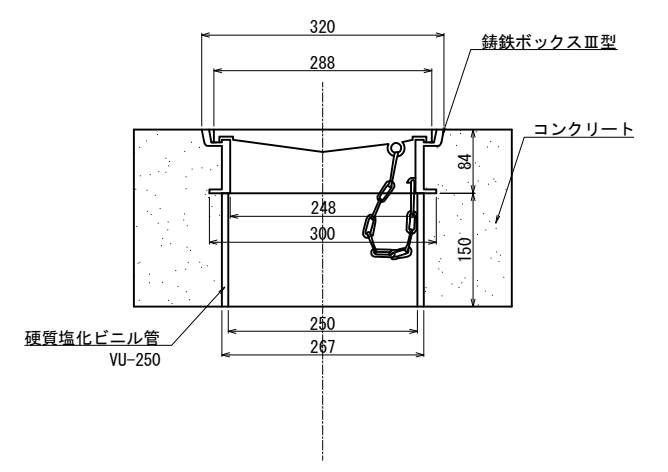
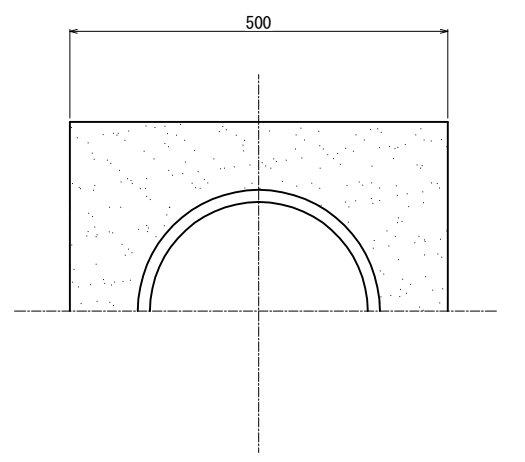
マグネシウム合金陽極 A-86M100B S=1:10



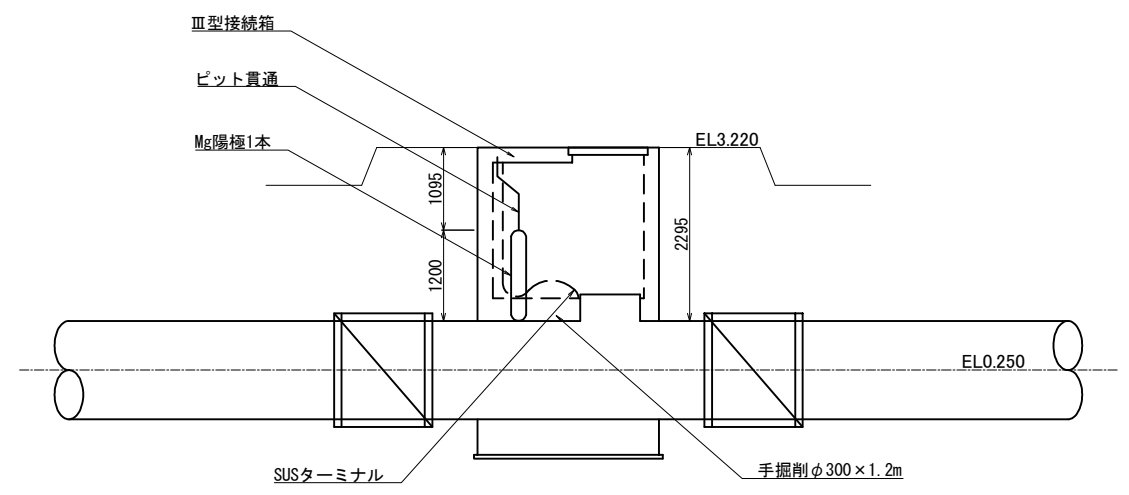
SUSターミナル P16型 S=1:1



Ⅲ型接続箱 S=1:5



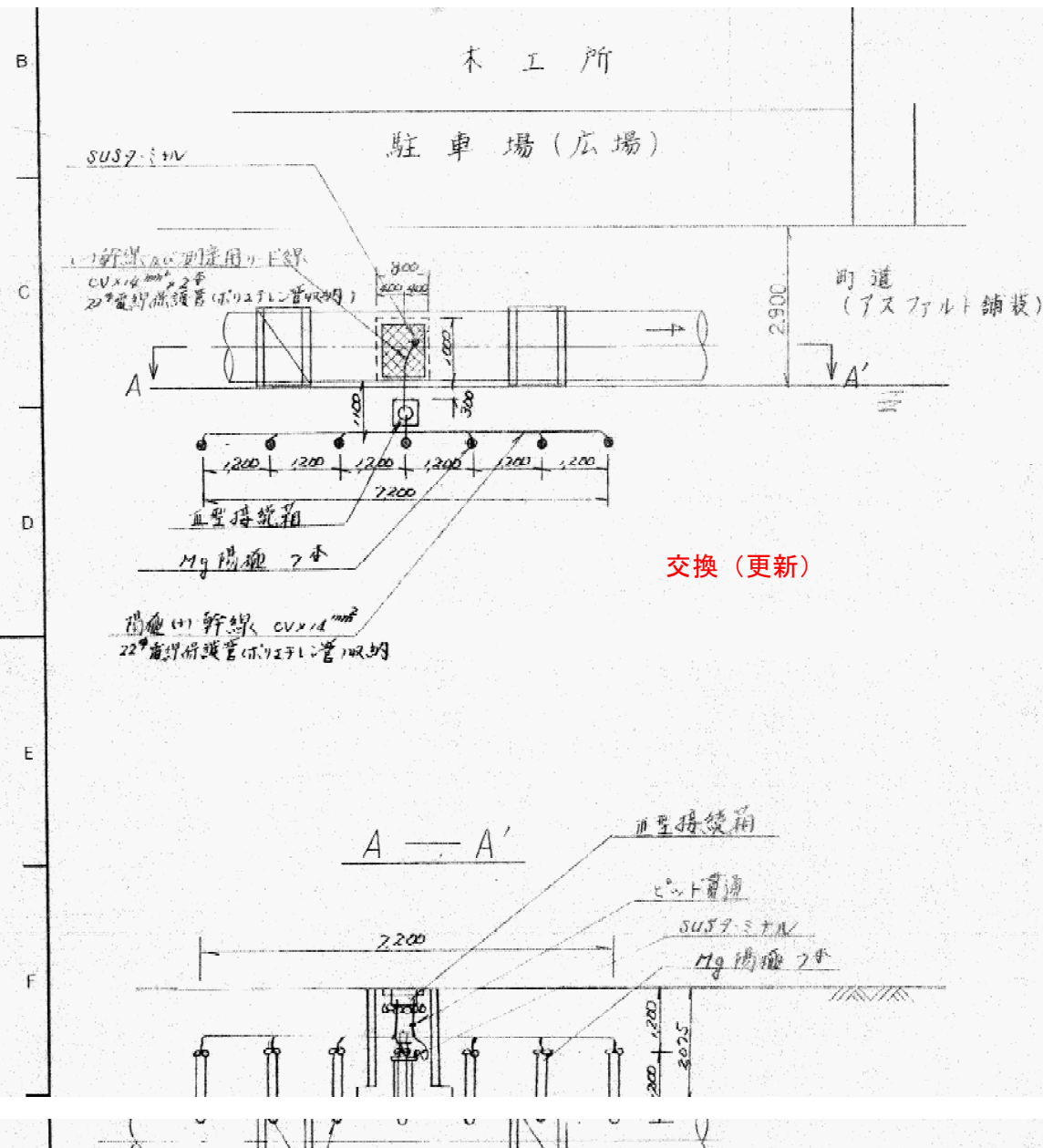
A-A断面 S=1:50



- 注意事項
1. 埋設位置については、現地にて確認を行い監督員と協議を行うこと。
 2. 本空気弁工は、付帯施設蓋の改造を行うため、埋設位置については図面に示す位置とするが、施工困難となる場合は、監督員と協議を行うこと。

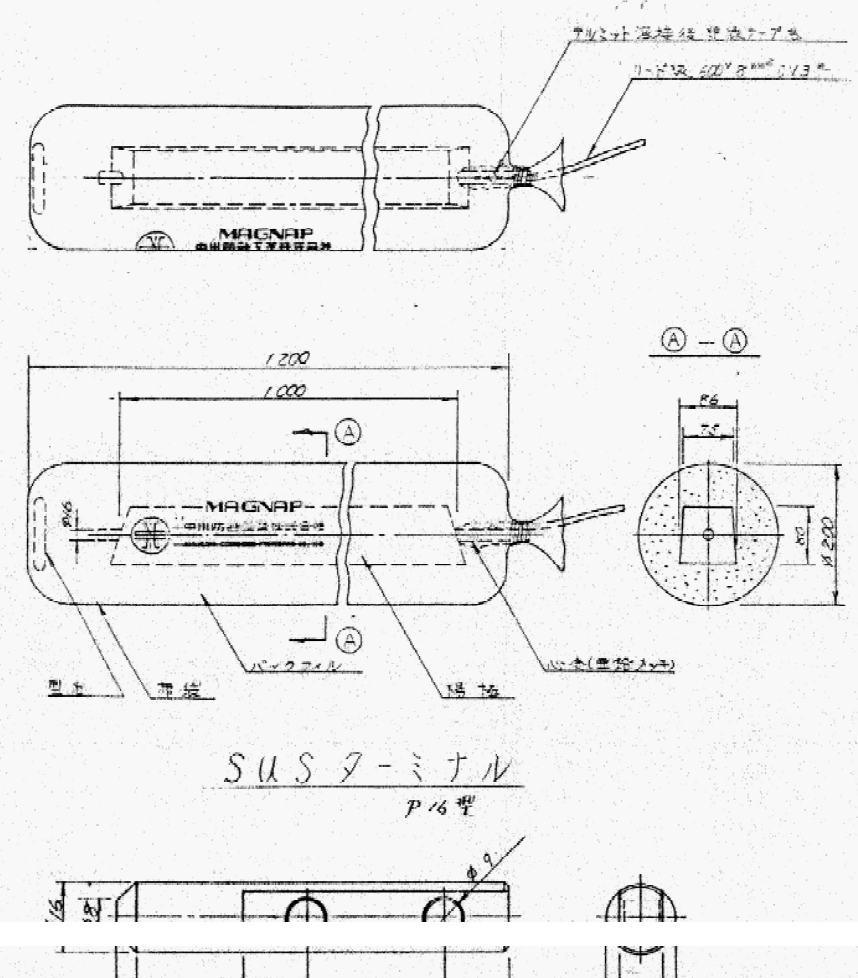
NO.	NAME	MAT'L	QUANT	REMARKS
85				

電気防食装置



交換 (更新)

マグネシウム合金陽極 A-102M100B



III型接続箱

